

ボランティア広場 夏号

'25.6.1 発行



八千代町社協公式LINE開設



八千代町社会福祉協議会では、新たに公式LINEをはじめました。
地域団体の活動やお知らせなどを発信していきます。ぜひお友達登録してください。

【登録方法】二次元コードをスマホで読み込んで「八千代町社会福祉協議会」を追加
もしくはLINEアプリから「@078snegp」でID検索

ボランティアセンター（八千代町社協内）

住所：〒300-3572 八千代町菅谷 1033

TEL：0296-49-3949／FAX：0296-49-3866

『社協』は社会福祉協議会の略称です。



社協HP



Facebook



X

令和7年度八千代町社会福祉協議会 会員加入のお願い

八千代町社協は、地域の皆さまと連携・協力しながら、町民一人ひとりが安心して暮らせる町づくりを目指し、地域福祉の推進に努めています。

社協会員会費は地域福祉活動を推進するうえで重要な財源となっております。地域福祉活動を支えていただきたいという趣旨より、「町内会・自治会」を通して5月から6月に皆さまへお願いしております。「町内会・自治会に加入されていない方」にも活動の趣旨にご賛同いただき、会員へのご加入とご協力をお願い申し上げます。

皆さまからの会費は「ひとり暮らし高齢者の安否確認」や「子どもたちへの福祉教育」など、さまざまな福祉事業に活用しております。

募集期間：令和7年6月30日まで / 普通会員（世帯単位）1口500円

町内会・自治会に加入されていない方で会費のご協力をいただける方は、お手数をおかけしますが八千代町社協（保健センター内）までお持ちください。
社協窓口取り扱いは、平日の午前8時30分から午後5時までです。

R7年度いきいきサロン訪問 Vol. 1

■伊勢山舞サロン

4月8日、伊勢山舞サロンを訪問。伊勢山舞サロンは今年度からサロン活動を始め、この日は花畑整骨院の磯島先生を講師にお招き、「足元からの健康法・心の栄養になる話」と題し、健康寿命を延ばすためには、社会の役立っていく【貢献度】が大切という話に、参加者のみなさんは大きく頷きながら聞いており、普段の歩き方のレクチャーを受けていました。



■若行政区いきいきサロン

4月14日、若行政区いきいきサロンを訪問。常陽銀行の社員を講師に招き、「人生100年時代応援セミナー」を受講されていました。お金の管理、日常生活のことなど、もしもの時に備える終活として、チェックシートと照らし合わせながら、自分の現状を把握することが大切です、と話されていました。

ポータブル電源を寄贈していただきました

常陽ボランティア倶楽部様より地域社会への感謝と地域福祉向上のため、災害支援活動の機材としてポータブル電源（ソーラーパネルセット）を寄贈いただきました。

常陽ボランティア倶楽部は1994年10月に行員の皆さまが、ボランティア活動を企業として支援するため設立され、創設30周年を迎えたそうです。

ご寄贈の趣旨にそって、社会福祉向上のために活用させていただきます。





いばらき“つなぐ”プロジェクト 赤い羽根寄付付き商品



地域を支援してみませんか？

飲食店での食事や商品購入で寄付ができる「寄付付き商品」を通じた寄付で、「企業の皆さまとお客さまをつなぐ」、「いただいた寄付で企業の皆さまと地域や助成先をつなぐ」、そうして支えあいの輪が広がっていく、そんな人と人のつながりを応援するプロジェクトです。

～寄付つき商品の仕組み～



～寄付つき商品の例～

お弁当屋	パン屋
仕出し弁当をご注文 いただくと1食につ き10円を寄付	対象商品をお買い上 げいただくと1個に つき5円を寄付
生花店	菓子店
季節にちなんだ花束 の売上の2%を寄付	おすすめケーキの 売上の3%を寄付
喫茶店	レストラン
指定ドリンクをご注 文いただくと1杯に つき20円を寄付	指定メニューをご注 文いただくと1品につ き30円を寄付



◆ 寄付付き商品とは？

「寄付つき商品」は、自社製品（商品）をご指定いただき、その売り上げの一部を募金としていただくものです。「商品が一つ売れるごとに〇〇円を寄付」など、本業を生かして社会貢献ができます。協力期間もご指定いただけます。

詳細は、二次元コード（茨城県共同募金会ホームページ）よりご確認ください。

R 6 年度能登半島地震災害義援金にご協力ありがとうございました

義 援 金 総 額 3 , 7 6 2 円

令和6年1月1日の石川県能登半島を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。

中央共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に、義援金の受け付けを行っております。

詳細については、二次元コードまたは八千代町社協ホームページ（お知らせ・イベント内 2024 年 12 月 25 日）をご確認ください。



募集期間：令和7年12月26日まで（募集期間が延長されました）



中央共同募金会より送金する義援金は、被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字社各支部等で構成される災害義援金の募集・配分委員会において取りまとめを行い、配分基準に基づき市町村を通じて被災者に届けられます。

カプセルトイ募金にご協力ありがとうございました

R6年度カプセルトイ募金総額 24,900円

八千代町立図書館に設置していたカプセルトイ募金にご協力をいただきありがとうございました。
カプセルトイ募金は全額が「赤い羽根共同募金」に寄付され、八千代町や茨城県内の福祉活動や災害時における支援など、さまざまな福祉事業に活用されます。皆さまのご協力よろしくお願いします。



「八菜丸」とのコラボ缶バッジ・マグネットのデザインを一新しました。
この他、募金運動資材が入っています。

イベント募金にご協力ありがとうございました

イベント募金総額 5,698円

5月11日、コミュニティプレイスINDIGO. (インディゴ) にて開催された『ミニやちおん2025』に募金箱を設置しました。募金のご協力をいただいた皆さまに感謝申し上げます。



赤い羽根共同募金



あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない
小さな「困ったこと」のために使われています。

赤い羽根は「この町を良くしたい」という意思のある募金です。



令和7年度スキルアップ手話講座開講式

5月13日に「令和7年度スキルアップ手話講座」が開講しました。今年度は9名が受講。うち3人の方が新たに受講しています。茨城県聴覚障害者福祉センター「やすらぎ」より講師を招き、初回は指文字で自身の名前や好きな色などを表現する方法を学びました。



スキルアップ手話講座の受講生を募集しています。
ご興味のある方は社協（49-3949）までご連絡ください。

善意の心、ありがとうございます

皆さまからお寄せいただいたご厚意は、町内福祉事業に活用させていただきます。

令和7年2月28日～令和7年5月31日（敬称略）

氏名・団体名	預託品	金額・数量
匿名 名	使用済切手	1,424 枚
八千代町女性団体連合会	寄 附 金	5,000 円
☆お困りごと解決カンパニー☆	未使用毛布	22 箱
あ お き 屋	未使用タオル	
匿名 名	使用済切手	228 枚
匿名 名	お米 5Kg	3 袋
匿名 名	使用済切手	215 枚

「収集ボランティア」をはじめませんか？

消印を切り取らず、切手のまわりの余白を1cm以上残して切り取り、社協へお持ちください。

八千代町身体障害者福祉協会 会員募集

八千代町身体障害者協会は、障がい者の自立と社会参加を目指して活動しています。

随時、会員募集していますので、入会希望の方は社協（49-3949）へご連絡ください。

【主な活動内容】

八千代町身体障害者福祉協会の総会
町・県スポーツ大会、研修会、情報交換 など



年会費：1,000 円

対象者：（1）身体障害者手帳をお持ちの方
（2）本会の目的に賛同いただける方

食品等を寄贈していただきました

（株）セブン-イレブン・ジャパン様より地域における社会福祉活動貢献のための取り組みとして、店舗改装などで発生した食品や日用品などの在庫商品の一部を寄贈していただきました。

2020年3月に、（株）セブン-イレブン・ジャパン様は茨城県、茨城県社会福祉協議会と「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」を締結し、さまざまな社会問題解決に向けた取り組みを支援し、地域における社会貢献活動を推進しています。



心配ごと相談

日常生活での悩みごとや、困りごとを下記の日程で行います。

月日		時間
6月	10日、24日	9:00 ～ 12:00
7月	8日	
8月	26日	

※当日受付順に相談をお受けします。
場所：町中央公民館 1階 談話室

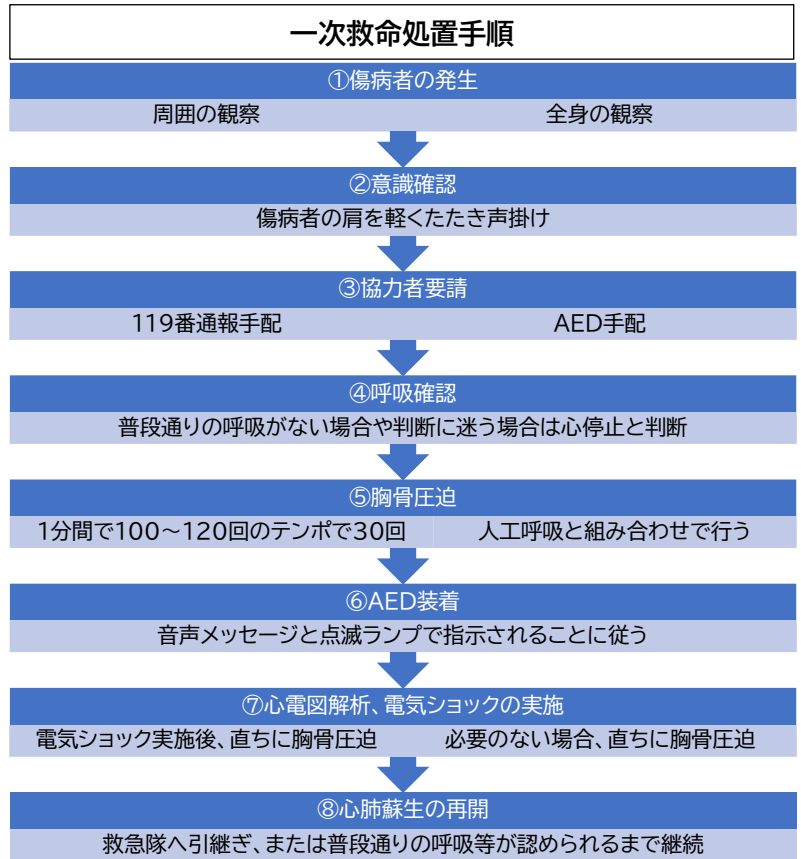
TEL:0296-48-2940

救急法講習会（ボランティア活動者向け研修）

日本赤十字社茨城県支部より講師を招き、ボランティア活動者向け研修会を開催しました。日本赤十字社は「苦しんでいる人を救いたいという思いを集結し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、様々な講習会を行っています。

今回は救急法講習会を受講し、『心肺蘇生』と『AEDを用いた電気ショック』による一次救命処置を学びました。呼吸や心臓が止まった場合、助かる可能性は時間とともに低下しますが、救急隊到着までに一次救命処置を行うことで、助かる可能性が高まるとのことです。

受講者は「いざという時のため、知識として身につけておきたい」と述べられていました。



いきいきサロン運営者研修会

町内のサロン運営者を対象として、いきいきサロン運営者研修会を開催しました。

古賀氏を講師にお招きして、「歌声ひろば」と題し講義を受けました。参加者の皆さんは初めから終わりまでとても楽しそうに歌っており、いきいきとした笑顔が印象的でした。

また、活動報告では、町内13か所あるサロンごとの特徴を生かした活動報告があり、皆さん興味深く聞かれていました。「他のサロンのいいところが聞けて、自分たちの活動にも生かしたい」と話されていました。

